

IN ACTION

インフォメーション

川崎市市民ミュージアム インフォメーション

第2号 2024.11

外堀
宇奈野
新地

Vol.2



FREE PAPER

Kawasaki City Museum Information

中原区等々力にある川崎市市民ミュージアムの旧施設は閉鎖しました。現在は「IN ACTION (活動中)」をテーマに、市内の他施設やオンライン等でアウトリーチ形式での展覧会やワークショップを開催しています。

事業スケジュール

展覧会名	期間	会場	会場住所
川崎市市制100周年記念展「爆誕!!かわさき100年物語」	10/11(金)–12/13(金)	東海道かわさき宿交旅館 3階 企画展示室	川崎市川崎区本町1-8-4
	11/30(土)–2025.2/24(月・祝)	川崎市大山街道ふるさと館 展示室	川崎市高津区溝口3-13-3
	川崎市の100年の歩みを回顧する企画展を、前期・後期の2つの会場で開催します。声優・森川智之さんがナビゲーターを務める、スマートフォンで聞ける音声ガイドも無料配信中。		
第58回かわさき市美術展	【作品展】 入選作品展 2025.2/20(木)–2/27(木) 入賞作品展 2025.3/1(土)–3/8(土)	ミュージア川崎 シンフォニーホール 4階 企画展示室	川崎市幸区大宮町1310
	市民文化の発展に寄与すると共に、創作・鑑賞を通じた交流を目的とした、川崎で最も歴史のある公募展です。作品展は、「入選作品展」「入賞作品展」を2期に分けて開催します。		
オンライン展	路地の記憶 ヒップホップ的なもの社会史	市民ミュージアム Webサイト	https://www.kawasaki-museum.jp/thirdarea/
	紙すくひと	市民ミュージアム Webサイト	https://www.kawasaki-museum.jp/thirdarea/
	River / Blue 山口幸士	市民ミュージアム Webサイト	https://www.kawasaki-museum.jp/thirdarea/
ニヶ領用水展	2025.2/1(土)–3/3(月)	川崎市立高津図書館 1階展示コーナー	川崎市高津区溝口4-16-3
	川崎市とゆかりの深いニヶ領用水に関する資料を、主に高津区にスポットを当てて展示します。		
史跡めぐり 高津のニヶ領用水を歩く	2025.2/2(日)、2/9(日)	JR南武線久地駅出発	
コンサバターはモノの探偵!? よく見て・調べて・発見しよう	2025.3/15(土)、3/16(日)	川崎市とどろきアリーナ 研修室1・2	川崎市中原区等々力1-3
	小学校3-6年生と保護者が対象のミュージアムの役割や修復をテーマにしたワークショップ。		
上映会 「アニメあらかると!」	2025.3/22(土)	川崎市総合自治会館	川崎市中原区小杉町3-600 コスギサードアヴェニュー4階
	国内外の初期のアニメーションをフィルムで上映します。ご参加お待ちしております!		

* 各展覧会・イベントは詳細が決まり次第Webサイトでお知らせします
* 諸般の事情により内容は変更または中止となる場合がございます



「爆誕!!かわさき100年物語」会場の様子(東海道かわさき宿交旅館)



昨年度の表彰式の様子(第57回かわさき市美術展)



「紙すくひと」出品資料 紙の原料となる楮(こうぞ)の花
展覧会では原料がどのように「紙」となっていくのかも紹介する



2021年度に開催した史跡めぐり
この時もニヶ領用水沿いを歩いた

本庁舎復元棟の「205会議室」にも足をお運びください!

今年度から、川崎市役所本庁舎の復元棟2階にある「205会議室」を利用して、展示やイベント、講座等を行っています。6月中旬から8月末にかけては、「2024年度 救う過去、つなぐ未来 一川崎市市民ミュージアム被災後活動報告展一」を開催しました。11月上旬には、ここ数年オンラインで行っていた市民ミュージアム講座を久々の対面式で行い、下旬には国立アトリーサーチセンターと東京藝術大学との共同イベントを開催しました。現在は小企画展示「写真の中のかわさき」を開催しています(2025年1月26日まで)。



「2024年度 救う過去、つなぐ未来」
展示の様子(2024年6月)
被災収蔵品のレスキュー活動や現在の館外活動を紹介した

●フィルムで上映できる喜び

上映会「映画とライブでジャズ大名」「アニメあらかると!」

映画分野では、年に数回、川崎市内の施設で上映会を開催しています。昨年度は戦前のアニメーションを活弁・伴奏つきで上映、今年度は9月に岡本喜八監督の『ジャズ大名』を上映し、沢山のお客さまにご来場いただきました。

これら上映会の影の主役がフィルムと映写機です。映画館では映写機は映写室にあり、映写の様子を直に見ることはできませんが、外部施設での上映では映写機を会場内に持ち込むことになります。客席後方に仮設された35ミリの映写機の存在感は大きく、上映が始まるとスクリーンと映写機を交互に見つめるお客さまもいらっしゃいました。機材の準備と映写は、移動映写を請け負う専門業者に依頼しています。このような専門家がいるおかげで、デジタルだけでなくフィルムの映写を選択できることはありがたく、頼もしい存在です。

会場や上映素材による制約もありますが、できる限りフィルム映写にこだわりたいのは、上映作品が劇場公開された当時、制作スタッフたちがフィルム映写で完成品となるよう仕上げているからです。もちろん上映できる状態のフィルムが存在することも重要で、著しく褪色が進んでいては作品の良さを伝えられません。上映するフィルムは映写技師や技術者が事前に破損、傷や汚れ、褪色がないか検査をします。汚れがあれば拭いてクリーニングをすることもあります。今では数が減ってきたフィルム上映にも、ぜひ注目していただけたらと思います。(映画分野担当学芸員：郷田真理子)



上映会「岡本喜八監督生誕100年!映画とライブでジャズ大名」で使用した映写機



昨年度開催した「アニメあらかると!」の様子
昔の小型映写機などの資料を展示した

新たな学芸員を育てる「博物館実習」

当館では、学芸員資格取得をめざす博物館実習生の受け入れを行ってきました。被災以降も、館外での活動を中心とした展示やイベントなど通常の博物館業務のほかに、収蔵品レスキュー活動も行っていることをあらかじめ了承していただいた上で継続しています。

今年度は1名の実習生を受け入れ、水損した紙資料の応急処置や取り扱い方、夏休みのワークショップの運営など、多岐にわたる当館の活動を学んでいただきました。紙資料の応急処置は、繊細さを必要としますが、ひとつひとつの動作に気を配って取り組んでいました。最終日は、実習生自身が考えた川崎市市民ミュージアムの展示企画の発表をしていただきました。実習生が考えたのは、オンラインを利用した市民参加型の展示。誰でも参加しやすく、幅広い層に楽しんでもらえる企画案でした。今回の実習を糧に、未来の学芸員を目指していただけることを願っています。(教育普及担当学芸員：安尾祥子)



「博物館実習」展示企画の発表会(2024年8月)

●収蔵品レスキュー活動

紙資料の応急処置

被災後、乾燥して固着したままの古文書資料は、1枚ずつ丁寧に分離し、その状態を記録した後、水で汚れを落とし、段ボールと吸取紙の間に挟んで平らに乾燥させる応急処置を行っています。資料の形態や構造は様々であるため、現状を十分に把握してから慎重に分離作業をし、また、断片化した資料については、断片が散逸しないように、容易に取り外すことができるレーヨン素材の紙を水で貼り付ける処置を行います。資料を未来へ残すためにスタッフや専門家が日々応急処置を続けているのです。(修復担当：白井啓太)



古文書をレーヨン紙で処置した状態

みんなでつくろう!新たなミュージアム

川崎市は2024年11月、「新たなミュージアムに関する基本計画(案)」を公表しました。検討にあたっては、「ともに創るミュージアム」の実現に向けて、たくさんの方の声を伺いました。ご協力くださった皆様、ありがとうございました。基本計画(案)では、皆様のご意見を参考とさせていただきながら、事業活動の方向性や施設整備の基本方針等をお示したほか、生田緑地ばら苑などを含むエリアを開設地として決定しています。そしてこの基本計画(案)について、現在、皆様からのご意見を募集しております。募集期間は、2024年11月27日(水)–12月27日(金)の1ヶ月間。ぜひご意見をお寄せください。



開設地「生田緑地ばら苑及び周辺区域再整備エリア」(ピンク色の部分)

天体戦士サンレッドN × 川崎市市民ミュージアム コラボ版

悪の権化、市制100周年の川崎市でほくそ笑む！
作：くぼたまこと

100年の歴史に思いを馳せるー サンレッドと
フロシャイム軍団の戦いも100年続くといいな！

「作者コメント」川崎市市制100周年おめでと〜ございます。僕にとって36年〜縁が続いている川崎市。市制100周年がテーマの漫画が描けて有り難い限りです。



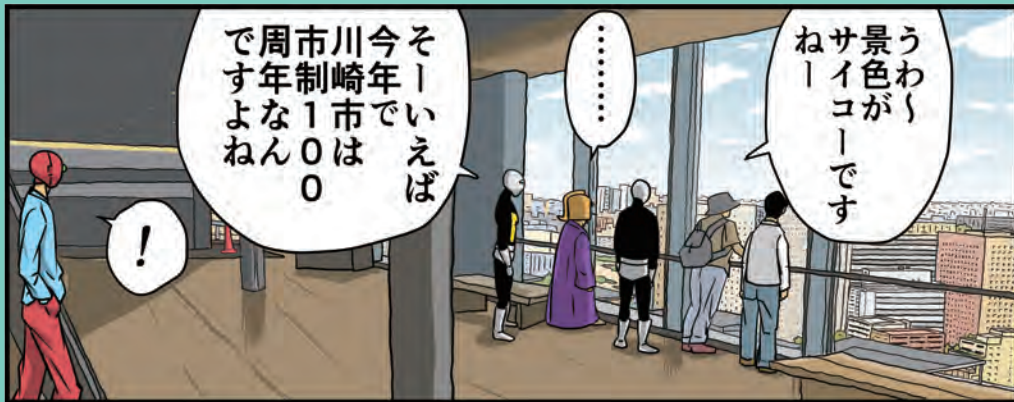
サンレッド
正義の味方なのに柄が悪い
いつも普段着



ヴァンプ将軍
悪の組織フロシャイムの将軍
お人好し



戦闘員1号2号
ヴァンプと怪人たちの補佐役



●因みにサンレッドは今年生誕20周年!!

「天体戦士サンレッドN」とは、川崎市高津区あたりで繰り広げられる正義と悪の戦いの物語である！
(しかし怪人たちと正義の味方は普段は川崎市民として生活をしている)

『ヤングガンガン』(スクウェア・エニックス)にて、2004年創刊号から2015年1号まで「天体戦士サンレッド」として連載された。
続編の「天体戦士サンレッドN」を作者の自費出版で製作。2019年9月に電子書籍、2020年1月に書籍版を発売。

編集後記

麻生区の事務所に引っ越して1年が過ぎました。あっという間だったように思いますが、企画展やイベント等に参加して下さった方々、そしてレスキュー活動を支援して下さっている方の姿を思い出すと、とても長く充実していたように思えます。さて、今回の表紙は「稲田村全図」という昔の登戸から溝口までが描かれた大きな地図の一部です。素敵にデザインされているため、地図とは気づかなかった方もいるのでは？ この資料は「爆誕!! かわさき100年物語」後期会場でご覧いただけます。ぜひ会場で実物も見てみてください！

発行日：2024年11月29日
発行：川崎市市民ミュージアム
デザイン：一野篤
表紙資料：「稲田村全図」(一部)
大正15(1926)年10月
当館所蔵資料
漫画：くぼたまこと

IN ACTION 川崎市市民ミュージアムインフォメーション Vol.2

川崎市市民ミュージアム
〒215-0021 川崎市麻生区上麻生6-15-2
Tel. 044 712 2800
(土日祝・年末年始を除く8:30-17:15)
Fax. 044 712 2804
Mail: 25museum@city.kawasaki.jp



www.kawasaki-museum.jp



COLORS
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th